

議会報告会結果報告書

開催日時	令和7年2月1日（土） 10:30～12:10
開催場所	相生市文化会館扶桑電通なぎさホール 中ホール
出席議員	全議員
欠席議員	なし
参加者	33名

○	第1部 決算審査特別委員会報告	報告者	森下
		記録者	田中秀
	第1部 総務文教常任委員会報告	報告者	後田
		記録者	今井
	第1部 民生建設常任委員会報告	報告者	中山
		記録者	池田
	第2部 意見交換	報告者	中野
		記録者	池田、森下、宮城、田中秀

議会からの報告事項

報告者から、資料により報告した。

【主な質疑】

特にありませんでした。

議会報告会結果報告書

開催日時	令和7年2月1日(土) 10:30~12:10
開催場所	相生市文化会館扶桑電通なぎさホール 中ホール
出席議員	全議員
欠席議員	なし
参加者	33名

	第1部 決算審査特別委員会報告	報告者 森下	
		記録者 田中秀	
○	第1部 総務文教常任委員会報告	報告者 後田	
		記録者 今井	
	第1部 民生建設常任委員会報告	報告者 中山	
		記録者 池田	
	第2部 意見交換	報告者 中野	
		記録者 池田、森下、宮城、田中秀	

議会からの報告事項

報告者から、資料により報告した。

【 質 疑 】

発言者1

・マンホールトイレの設置は予定しておらず、携帯トイレや簡易トイレの充実に努めたいとのことだが、携帯トイレは備蓄品か。

⇒携帯トイレは備蓄品である。現在のところ各避難所に数は足りていないが、今後整備していくとの回答であった。

・能登半島地震の際にも携帯トイレが売れ切れていた。備蓄に努めてほしい。(要望)

・総合防災訓練は何年前にしたのか。

⇒現状としては、各消防団単位で防災訓練を行っている。

市民を挙げての総合訓練というのは、令和6年度では協議していない。

議会報告会結果報告書

開催日時	令和7年2月1日(土) 10:30~12:10
開催場所	相生市文化会館扶桑電通なぎさホール 中ホール
出席議員	全議員
欠席議員	なし
参加者	33名

	第1部 決算審査特別委員会報告	報告者	森下
		記録者	田中秀
	第1部 総務文教常任委員会報告	報告者	後田
		記録者	今井
○	第1部 民生建設常任委員会報告	報告者	中山
		記録者	池田
	第2部 意見交換	報告者	中野
		記録者	池田、森下、宮城、田中秀

議会からの報告事項

報告者から、資料により報告した。

【 質 疑 】

発言者1

- ・新しい焼却場について、野瀬・鰯浜地区への説明をしているとのことだが、交通量が増える港地区にも説明会は必要ではないか。交通量の増加により健康被害等、いろいろあると思われるため、そういったことへの理解を求める説明会はないのか。
⇒今までの説明会は、環境影響調査という一部の説明であり、今後全体の計画が決まれば、それ以降各地区への説明会が課題であると認識している。
- ・決まってからの説明ではなく、事前に情報を流してほしい。(要望)

議会報告会結果報告書

開催日時	令和7年2月1日（土） 10:30～12:10
開催場所	相生市文化会館扶桑電通なぎさホール 中ホール
出席議員	全議員
欠席議員	なし
参加者	33名

	第1部 決算審査特別委員会報告	報告者	田中政
		記録者	今井
	第1部 総務文教常任委員会報告	報告者	三浦
		記録者	中山
	第1部 民生建設常任委員会報告	報告者	土井
		記録者	岩崎
○	第2部 意見交換	報告者	後田
		記録者	池田、中山、土井、三浦

【主な質疑の要旨】

発言者1 民生委員の実情について

・民生委員の活動状況は、高齢者、障害者、こどもに関する事など多岐にわたり、相談支援、訪問、その他の活動で、年間150日活動している。安否確認や警察への協力、ゴミ屋敷の清掃など特殊な業務もあるが、実際に手にする金額は、1年間で45,000円で、社会の奉仕者として活動している。

今でも民生委員のなり手不足であり、退職年齢が上昇していることから、今後民生委員の制度が維持できるか疑問である。

例え話であるが、議員報酬をいくらかカットするなりして、活動助成金をあげていただけないか。有償ボランティアという建前がいるのではないか。

⇒民生委員のなり手不足についてはよくお聞きしている。

民生委員の概要はわかっていたが、具体的数値は掴んでおらず、申し訳なかった。

民生委員の現状は議員全員十分認識はしているが、待遇改善については、国の補助金、交付税等の兼ね合いもあり、相生市単独での上乗せは難しい。

しかし、総務・民生の常任委員会で、おっしゃられたことについては、今後の課題としてしっかりと検討していきたい。

発言者2 議会の委員会の選出方法について外

- ・議会の各委員会へのメンバー選出については、どのように決定されるのか。
⇒それぞれの委員会に定数があり、定数から各会派への配分が決まっており、会派で決めていく。
- ・現在相生小学校の存続問題があり、その所管は総務文教常任委員会である。その中に教育者としての経験のある田中政幸議員が入っていないのはなぜか。議会として、教育者としての長い経験を活かす考えはなかったのか。
⇒委員会への割振りは会派への割振りが前提となり、無会派である田中議員の割当てにも両委員会の枠がある。具体には共産党の岩崎議員との話合いで属する委員会が決まる。
議員には一般質問の制度もあり、議員それぞれが各自の意見を述べることでできる機会があるため、適任であるから、その委員会に所属する仕組みにはなっていないことをご理解いただきたい。

発言者3 平和の提言について

- ・昨年度多くの平和の資料を自腹で労力をかけお配りしたのに報告会での回答や議会だよりの報告が他人事であり、はぐらかしている。誠意がない。ピントがずれている。
- ・被団協のノーベル平和賞の受賞記事を議会だよりに掲載できないのはおかしい。
- ・平和祈念式典にとりあえず参加しておけばいいと思っている議員がいる。
- ・議会には、核兵器もない平和な社会の実現に向けて、本気で向き合い、地道な活動をし、市民に発信するように強く求める。
- ・議会が取り組んだことを発信してほしい。
⇒いただいた資料を基に検討したが、掲載に至らなかった。ご理解いただきたい。
⇒相生市議会として、平和について何も取り組まないわけではなく、何も考えていないわけではない。いただいた資料を基に、今後より一層議員全員で前進していくよう努力していく。ご理解いただきたい。

発言者4 議員報酬について外

- ・議員が議員数を減らすと言っていたがどうなっているのか。
- ・県下で人口の割に議員報酬が高い。職員の給与は低い。若手職員に手厚くするべきではないか。
⇒議会では報酬についても、定数の削減についても協議はしていない。
⇒現在は時期ではないのでまだ削減の提案はしていない。
議会の判断がどうなるかわからないが、活動はしていきたい。

発言者5 移住計画について

斎藤県知事の定例記者会見で、移住を受け入れる計画があると言っていた。どこからの移住で、西播磨に関係することなのか。

⇒県のことであるため、お答えが難しい。

発言者6 非常用自家発電装置について

・本庁舎裏の工事だが、地下に、非常用発電装置を設置することについてどう考えているか。屋上に設置するべきではないか。

⇒燃料タンクを埋めるために現在地下を掘っている。サーバーや最低限の電力を維持するための自家発電装置であり、津波や防振対策はしている。

・市民への周知はなかった気がするが、金額についてはいくらかかっているのか。

⇒約1億5,000万円程度はかかっている。詳細は今はずからず申し訳ない。

発言者7 「11の鍵」の検証について

・重点施策である11の鍵について、決算審査以外で定量的な分析はされているのか。

⇒合計特殊出生率は1.6であり、県で3番目となっている。

・人口が減少している。11の鍵の効果も疑わしい。特別委員会を立ち上げ検証するべきと考える。(提言)

・議員報酬と政務活動費について、なり手不足の解消のためにも議員報酬はあげるべきである。また、月額12,000円の政務活動費で何ができているのか。

⇒議員報酬に関しては、個人的な見解は言えない。政務活動費は都市部に比べると確かに低い。会派で、参考図書を購入し、回覧している。いただいたご意見は今後の参考にさせていただく。

発言者1(再) 公園について

・子どもが身体を動かせる場として、バスケットボールの設備を整備してほしい。

(要望)

発言者2(再) 議員活動について

・年に1度の議会報告会が1時間30分では短い。議員活動を理解できないし、市民の声も届かない。

全世帯を回り、市民の困りごとを理解してほしい。(要望)

・高齢化のため、自助もかなわず、共助もできない。市内を回り理解してほしい。